

# 大分大学 工学部 理工学科 DX人材育成基盤プログラム

〒870-1192

大分県大分市大字旦野原700番地

電話 : 097-554-7885

FAX : 097-554-7886

電子メール : info-dxhr@oita-u.ac.jp

ホームページ : https://www.dxhr.oita-u.ac.jp

## 特色

データとデジタル技術の活用で社会を変革する将来のDX人材\*を育てます

- 情報科学の基礎から情報・知能工学の応用までが学べます。
  - JABEE(日本技術者教育認定機構)により、国際的水準を満たしていると認定された技術者教育プログラムです。
  - 専門科目の繰り返し履修により、専門知識のハイレベルな修得が出来ます。
  - 大学院の連動した教育プログラムでより高度な実践的スキル修得を目指せます。
- ※DX人材…これからのデジタル社会を変革する新しいアイデアや仕組みを考え出せる人

## 教育

さまざまな分野で活躍できる教育体系

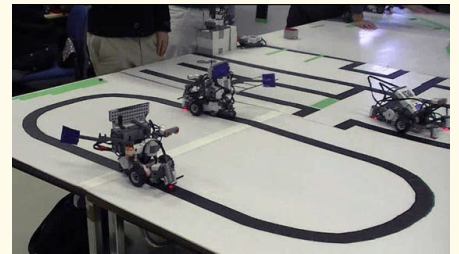
コンピュータや情報・知能に関する幅広い知識と技術が修得できます。

### カリキュラム

1年生からプログラミングの演習がはじまります。  
2年生から3年までに、コンピュータシステム、マルチメディア処理、言語処理、人工知能などを学び、卒業研究や大学院での実践につなげます。

1年生	2年生	3年生	4年生	卒業研究	
情報科学	情報構造論 プログラミング演習	ソフトウェア工学 ソフトウェア開発演習			
	計算機アーキテクチャ	デジタル回路 計算機システム実験			
	オペレーティング・システム	情報ネットワーク 情報セキュリティ	ウェブサイエンス 情報セキュリティ演習		
		ヒューマンインタフェース	データベースシステム データベース演習		
	音メディア処理	マルチメディア処理	言語処理 コンピュータグラフィックス		
	計算機科学概論		技術者倫理		
	計算機科学演習	人工知能基礎	知識処理論		知能システム 実験 知的処理演習
基礎解析学 基礎代数学	幾何学	統計科学			
理工学導入 理工学入門	応用数学	応用数学			
	基礎理工学PBL		応用理工学PBL		
		情報職業指導	情報職業指導演習		
教養教育科目		英語コミュニケーション	情報英語		

### 知能システム実験



### 教育用コンピュータ設備



## 研究

情報科学の基礎から応用までをカバーする先端的研究

コンピュータを賢くする・賢く使う方法を考える

古家賢一 教授 音響・音声・音楽などの音メディア処理

中島 誠 教授 ユーザインタフェースデザイン、ソフトウェア人間工学

高見利也 教授 動力学シミュレーション、時系列解析、群知能

紙名哲生 准教授 プログラミング言語、ソフトウェア工学

行天啓二 准教授 コンピュータビジョン、パターン認識

大知正道 准教授 社会ネットワーク分析、計量書誌学、AI・ビックデータ活用

大城英裕 助教 スポーツ映像自動解析、アニメーション自動生成

西島恵介 助教 デジタルヘルスケア、睡眠音、血流音、心音の解析

佐藤慶三 助教 ウェブキュレーション、自修用資料作成支援

コンピュータの基礎から応用までの技術を考える

大竹哲史 教授 コンピュータの設計とテスト・設計自動化(CAD)、IoT

畑中裕司 教授 医用画像処理、画像認識、感覚刺激の解析

池部 実 講師 インターネット、広域分散処理、セキュリティ

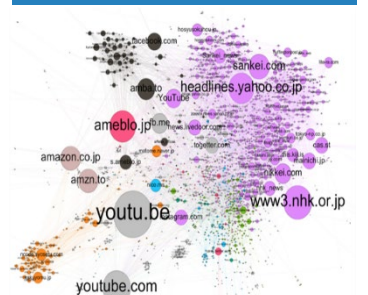
賀川経夫 助教 マルチメディア情報処理、ヒューマンインタフェース

永田亮一 助教 画像処理、個人認証

学術情報拠点 情報基盤センター

吉崎弘一 教授 学習支援システム、情報システム運用技術

X上のユーザと言及するメディアのネットワーク図



ECモールレビュー分析ツール



## 年間行事

## 大学生活を豊かにする年間行事

さまざまな行事を通して、知識を広め、多くの人々とのつながりを深められます。

- |  |  |
|--|--|
| 4月 入学式<br>新入生ガイダンス<br>前学期始まり<br>初期研修(1年) | 10月 後学期始まり<br>研究室配属(3年)                    |
| 6月 保護者懇談会<br>第1回就職説明会                    | 11月 学園祭<br>企業見学(3年)                        |
| 8月 前学期終わり<br>夏休み<br>インターンシップ<br>(就業体験)   | 12月 冬休み<br>2月 卒業研究発表会(4年)<br>後学期終わり<br>春休み |
| 9月 プログラミングキャンプ(2年)                       | 3月 卒業式                                     |

### プログラミングキャンプ



## 進路

### 期待される卒業後の進路

より実践的なDX人材になるための大学院進学を想定。修了後は、コンピュータ関連企業に限らず、DX人材を必要とするものづくり企業の他、第一次、第二次産業や官公庁など、全分野の企業等を想定しています。※情報系博士前期課程修了者の就職率は例年100%です。

### DX人材育成プログラム

理工学部 理工学科

**DX人材育成基盤プログラム†**

令和6年度設置

理工学研究科  
理工学専攻

**情報・数理・データサイエンスプログラム  
(高度実践系)‡**

令和7年度設置予定  
(構想中)

### 想定就職先

(過去の情報系実績より)

NECソリューションイノベータ  
NTTドコモ NTTデータ九州  
NTT西日本 NTT東日本 オー  
イーシー 大分県警 大分キャノ  
ン シーイーシー 大分シーイー  
シー 京セラ QTnet QTsol  
スズキ 九州NSソリューションズ  
京セラ JR九州 ソニーセミコン  
ダクタソリューションズ ソフト  
バンク 大銀コンピュータサービ  
ス ラック ソニーセミコンダク  
タマニュファクチャリング パナ  
ソニック 富士通 三菱電機 三  
菱電機ソフトウェア 三菱電機イ  
ンフォメーションネットワーク  
モバイルクリエイト など(順不  
同)

### ・†「DX人材育成基盤プログラム」は、「DX人材育成プログラム」の学部段階のプログラム

・‡大学院博士前期課程では「理工学専攻情報・数理・データサイエンスプログラム(高度実践系)」を設置しますが、理工学研究科への改組については現在構想中

「自分の将来に向け、しっかりとした目的意識をもって学生生活を送ってほしい」(就職担当教授より)

## 心構え

### 教員からのアドバイス

### DX人材とは？

身近に溢れるデータとデジタル技術を使って、世の中(会社、地域、学校、世界...)の明らかな、あるいは、隠れた課題の解決と、これからの社会の仕組みを変えていく新しいアイデアを考え出し、実行できる人です。

◆近年の災害やパンデミックなど、不確実で変動の著しい社会にあって、その維持と発展に必要なスキルを有したDX人材の確保が、我が国の重大な課題となっています。(2030年には、54万人不足するとの試算があります(経産省調査))。このような人材に求められるのは、ビッグデータ、IoT、AI等の先端技術と、柔軟な発想力、対応力です。

◆DX人材育成基盤プログラムは、このような人材に必要な基盤技術を学んでもらうためのプログラムとして、令和6年度に大分県で初めて設置されました。本プログラムでの学修を通じて、情報の分野に限らず、農林水産業、製造業や物流、教育、研究、行政など、さまざまな分野への興味とともに、ICT(情報通信技術)を活用した変革に挑戦するマインドを持ちましょう。

## アクセス

### 理工学部へのアクセス

#### 【JR】

- ・JR大分駅より豊肥線中判田・犬飼・三重・豊後竹田・宮地行き(12分)  
大分大学前駅下車 徒歩12分

#### 【バス】

- ・JR大分駅前 中央通り  
大分バス本社前(トキハデパート前)より  
大分バス高江ニュータウン行き 約40分  
大分大学下車 徒歩3分(大分大学経由のみ)  
または大分大学入口下車 徒歩10分

#### 【自家用車】

- ・大分自動車道大分光吉I.Cから佐伯・大分市街方面  
宮崎交差点右折 犬飼・佐伯・延岡方面約10分  
大分大学入口交差点左折

※このパンフレットの配色デザインには、平成28年度博士前期課程修了生である三浦理氏が研究開発した配色設計システムを利用しました。

